



ア みはる

第166号 令和3年11月1日

議会だより

感動と勇気をありがとう！

～オリンピック・パラリンピック出場選手との記念写真～（関連記事16～17ページ）

定例会 9月会議令和2年度決算認定… P 2	一般質問アンケート…………… P 13
町政を問う…………… P 7	地元の活動…………… P 15
（一般質問 5名登壇）	オリパラ出場者インタビュー… P 16、17

町長提出22議案、議員提出 1議案を可決・認定・同意

定例会
9月会議

令和2年度各会計決算を認定

定例会9月会議は8月28日から9月8日まで開催され、町長から令和2年度各会計決算認定をはじめ、役場旧庁舎解体請負契約、教育委員会委員の任命、各会計補正予算など22議案が提出され、審議の結果、全会一致で可決・認定・同意されました。

令和3年度補正予算については、三春の里農業公園整備事業田園生活館リニューアル工事代理施工業務に対し、「当初の予算計上にあたっては、事業費について関係機関と早期からの協議に努め、十二分に精査し計上すること」と「補正予算計上に際しては、

適正な事業費の把握と町から議会に対し適宜協議を行うこと」の2つの意見が付されました。

また、議員提案で「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について」の1議案が提出され、審議の結果、全会一致で可決、関係機関に意見書を送付しました。

主な議案、審査内容をお知らせします。議案の正式名称は6ページの議案一覧をご覧ください。また、令和2年度決算の詳細な内容は、「広報みはる10月号」に記載されています。



昨年度のプレミアム商品券販売

定例会9月会議では、令和2年度各会計の決算を審査し、全会計の決算を認定しましたので決算の概要をお知らせします。

一般会計の決算額は、

歳入及び歳出とも前年度を上回りました。特別会計では、後期高齢者医療特別会計と介護保険特別会計の歳入及び歳出が前年度を上回り、それ以外の特別会計については前年度を下回りました。

実質収支(※)は、一般会計で1億8,018万円となり、このうち1億円は財政調整基金(※)に積み立てられました。特別会計では、国民健康保険特別会計

で2,206万円、後期高齢者医療特別会計で39万円、介護保険特別会計で8,584万円の実質収支があり、町営バス事業特別会計及び放射性物質対策特別会計は0円となりました。

町の借金である町債の令和2年度における発行額は10億4,690万円となり、主なものは役場新庁舎整備等によるもので前年度から2億3,710万円の増となりました。



昨年度の三春分団第2部屯所落成式



PCR検査を行う三春病院長

※実質収支……同一年度の収入と支出の実質的な差額
※財政調整基金…年度間の財政の不均衡を調整するための基金

令和2年度決算

◆ **令和2年度町一般会計歳入歳出決算認定**
 令和2年度各会計歳入歳出決算の審査・審議内容を報告します。(以下、各会計同様)

問 今後も地方財政の厳しさが見込まれ、地方財政難が危惧される。特に、少子高齢化により、高齢者の介護が多方面に影響してくると思われるが、今後の町財政運営の方針についてお聞きしたい。

答 様々な課題や不測の事態にも対応できるように、財政調整基金を積み増しし特別会計と調整を図り、町の課題に対して予算を重点的に配分できるようにします。一方で町債借り入れについても、基金と借金のバランスを考えながら町の体力に見合った財政運営をしていきたいと考えています。

問 防災重点ため池ハザードマップは、一般のハザードマップとリンクしているのか。

答 農業用に利用されているため池のハザードマップであり、一般のものとは別です。

問 以前、定住促進住宅リニューアル工事を現地調査したが、入居状況はどうか。



昨年度のリニューアル工事現地調査

答 昨年度末の空き状況は8戸で、現在は7戸です。

問 南成田の大桜に ついて、寄付を受けた土地はどの範囲までか。

答 昨年度は大桜がある土地の平らな部分の寄付を受けました。今年度は、後ろの竹やぶの部分も別の所有者の方から寄付を受けました。

◆ **令和2年度町介護保険特別会計歳入歳出決算認定**

問 介護予防・日常生活支援総合事業を提供する人材は間に合っているのか。

答 現時点ではサービスを提供する人材は間に合っています。

◆ **令和2年度町放射性物質対策特別会計歳入歳出決算認定**

問 仮置き場の跡地利用について、地域で活用することになった場合、町負担で土地を買い上げるのか。

答 既に町が買い上げた土地もあり、ます。今後地域と跡地利用についての話し合いを進め、町が買い上げる際は土地買収の単価設定が必要になると考えています。

◆ **令和2年度町水道事業会計歳入歳出決算認定**

問 新型コロナウイルス関係で、旅館事業者へ水道料金の減免は6ヶ月分だが、その後の状況はどうか。

答 減免後は、通常の料金を納入いただいています。

令和2年度 各会計決算額

区分		歳入金額	歳出金額	差引額	
一	一般会計	110億9,235万円	107億4,290万円	3億4,944万円	
特別会計	国民健康保険	16億6,573万円	16億4,367万円	2,206万円	
	後期高齢者医療	1億9,461万円	1億9,422万円	39万円	
	介護保険	18億8,621万円	18億37万円	8,584万円	
	町営バス事業	8,506万円	8,506万円	0万円	
	放射性物質対策	6億5,850万円	6億4,116万円	1,734万円	
企業会計	水道事業	収益的	4億4万円	3億5,898万円	4,106万円
		資本的	3,272万円	1億8,465万円	△1億5,193万円
	下水道事業等	収益的	3億6,234万円	3億9,134万円	△2,900万円
		資本的	2億6,771万円	3億2,859万円	△6,088万円
	宅地造成事業	収益的	4,924万円	6,731万円	△1,807万円
		資本的	0万円	0万円	0万円
三春町病院事業	収益的	8,130万円	1億2,157万円	△4,027万円	
	資本的	358万円	4,921万円	△4,563万円	

新型コロナウイルス感染症対策、 町営住宅入居者退去時修繕工事 等を計上

令和3年度
補正予算

町民のワクチン接種状況（令和3年10月1日現在）

対象者区分	住基人口	1回のみ	2回完了	合計	接種率
65歳以上	5,963	58	5,545	5,603	94.0%
12歳～64歳	9,368	611	6,915	7,526	80.3%
計	15,331	669	12,460	13,129	85.6%

※住基人口は、住民基本台帳に登録している（住民登録をしている）人口のことです。
 ※対象区分の年齢は、年度末の到達年齢による区分です。
 ※接種対象者は、転出入の情報を反映し、集計時点での最新情報を掲載しているため、数値が変動しています。

◆町一般会計補正予算（第2号）
 歳入では地方交付税や衛生費国庫補助金などの追加、歳出では新型コロナウイルス感染症対策費、町営住宅入居者退去時修繕工事、防災避難施設管理棟解体工事新築工事、三春の里農業公園整備事業田園生活館リニューアル工事代理施工業務を計上し、2億163万円を追加して、予算総額は80億2,346万円になります。

問 入居者退去時修繕工事だが、具体的にどこになるか。
答 駅南ヶ丘団地が6件、かつぎばし団地が4件、かいやま団地・八雲団地・一本松34団地が、各1件の13件です。

問 新型コロナウイルスワクチン接種について、町内の医療機関では何箇所接種を受けることができるのか。
答 現在は、三春病院・のざわ内科クリニック・むとう整形外科クリニック・せんざき医院・雷クリニックの5箇所、個別接種を受けることができます。

問 新型コロナウイルスワクチン接種について、町内の医療機関では何箇所接種を受けることができるのか。
答 現在は、三春病院・のざわ内科クリニック・むとう整形外科クリニック・せんざき医院・雷クリニックの5箇所、個別接種を受けることができます。



三春の里リニューアル工事

問 三春の里リニューアル工事関係は、防火耐火設備について具体的にどのようなものになるか。
答 具体的には、2階の廊下の腰壁や渡り廊下部分の外壁等を張替し耐火防火にする予定です。

問 防災避難施設管理棟（現・貝山運動場管理棟）は、委託料と工事費のうち起債で7割が交付税措置で有利であるとのことだが、総額は4,536万円です。
答 その通りです。

9月補正予算に計上された主な事業

予算（事業名）	補正額	概要
財政管理費	1億円	財政調整基金へ積立てを行います。
予防費	1,500万円	新型コロナウイルスワクチン住民接種のための人材派遣等を行います。
農業総務費	482万円	三春の里田園生活館のリニューアル工事等を行います。
農業改良費	660万円	防災重点ため池耐震性調査業務を行います。
道路維持費	2,750万円	町道等の補修工事や、生活道路整備事業に係る助成を行います。
公営住宅費	710万円	町営住宅の修繕や入居者退去時修繕工事等を行います。
消防施設整備費	4,575万円	防災避難施設管理棟（現：貝山運動場管理棟）の既存建物解体や新築工事等を行います。

契約

◆町庁舎解体工事契約

役場新庁舎完成により、旧庁舎の解体工事を行います。

工事に伴う道路規制はあるのか

問 解体物を搬送する際に、片側通行止めなどの道路の規制はあるのか。

答 工事の進捗によっては、道路の規制はあり得えます。

問 地下を含めて撤去して、最後の

仕上げは土盛りとなるのか。

答 旧庁舎撤去後、地下式防火水槽を地中に設置し、来年度に駐車場の舗装工事を行う計画です。



解体する旧庁舎

その他

◆財産の無償譲渡

旧要田分団第4部屯所建物について行政財産の用途を廃止したため、譲渡希望者へ無償で譲渡します。

土地寄贈者への返還か

問 屯所を建てる際、土地を寄贈した方なのか。

答 当該者の祖父が屯所を建てる時

に土地を無償で町に提供してくださったものです。



旧要田分団第4部屯所

人事

◆教育委員会委員の任命

渡辺勉氏が、9月30日で満了となるため、新たに菊地和裕氏を委員として任命することに同意します。

◆人権擁護委員候補者の推薦

渡邊絹子氏が、12月31日で満了となるため、引き続き同氏を委員として推薦することに適任の意見を付します。

陳情

◆人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を固に要請することを求める陳情

陳情者 埋め立て用土砂採取計画断念を求める

三春町民有志

代表 大河原 さき

武藤 類子

結果 継続審査

本陳情については、審査するうえでの情報が少ないこと、正確な情報を精査して審査すべきことから、継続審査になりました。

定例会9月会議提出議案及び審議結果一覧

町長から提出された22議案と議員から提出された1議案の審議結果は、次の通りです。

<町長提出議案>

区分	議案	結果
決算	令和2年度三春町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町町営バス事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町放射性物質対策特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町病院事業会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町水道事業会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町下水道事業等会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和2年度三春町宅地造成事業会計歳入歳出決算認定について	認定
補正予算	令和3年度三春町一般会計補正予算（第2号）について	可決
	令和3年度三春町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	可決
	令和3年度三春町病院事業会計補正予算（第2号）について	可決
条例	三春町個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
	三春町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
人事	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意
	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任
契約	三春町旧庁舎解体工事請負契約について	可決
その他	財産の無償譲渡について	可決
	田村広域行政組合格約の変更について	可決
	令和2年度三春町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
	令和2年度三春町宅地造成事業会計剰余金の処分について	可決

<議員提出議案>

区分	議案	結果
意見書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	可決

<付託陳情事件>

区分	議案	結果
陳情	人道的見地から、沖縄防衛局による「沖縄本島南部からの埋め立て用土砂採取計画」の断念を国に要請することを求める陳情	継続審査

※ ■ の議案は、審査内容の一部を2ページから5ページに掲載しています。

町政を問う

一般質問に5人登壇

定例会9月会議では、9月4日に一般質問を行い、5名の議員が町政について、町執行側に対し質問しました。

当日は、新庁舎3階議場での傍聴と2階桜ホール及び大会議室にて一般質問の様子を放映しました。多くの傍聴者の皆さんがお越し下さり、議員による質問と執行者の答弁のようすに、熱心に耳を傾けていました。

また、定例会9月会議の一般質問では、田村高校生に議会運営の参加を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により参加を見送ることとなりました。政治に関心を持つきっかけになるよう、今後も企画していきたいと思えます。

篠崎 聡 議員 …… P8

- ① 敬老会について
- ② 社協アンケートについて

橋本 善一郎 議員 …… P9

- ① 学校教育の手話教育導入について
- ② コロナ禍の学校教育について
- ③ 中郷おでかけ応援隊について

新田 信二 議員 …… P10

- ① 有事の際の避難と行動について
- ② 田村郡の広域連携事業について

陰山 丈夫 議員 …… P11

- ① 消防団員の処遇等について
- ② 子宮頸癌ワクチン（HPV）接種はどうなっているのか

三瓶 文博 議員 …… P12

- ① 住宅政策について
- ② 滝桜国指定天然記念物100周年に向けて

一般質問とは

各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問や事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

※ 誤字の修正、表現の統一を除き、議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。

敬老会は

問 今年も敬老会を中止にしたのは

答 高齢者の感染拡大防止のため



篠崎 聡議員

質問1

今年も敬老会を中止するとのことですが、77歳以上でワクチンを2回接種終了されているのは何%ですか。

町長

77歳以上の方で8月末までにワクチンの2回接種を終わられた方は91・3%です。

質問2

式典だけでなくマスク着用など感染予防対策をすれば開催出来ると思いますがいかがですか。

町長

今般のデルタ株による感染は従来型より感染力が強いことが指摘されています。2回接種された方のブレークスルー感染も報告されており、また、実行委員でワクチン接種が済んでいない方もいるので中止にして個々に祝意をお伝えすることが望ましいということですが。

質問3

まちづくり協会、区長会の意向は確認されましたか。

町長

7月9日に各地区区長会、まちづくり協会、民生児童員等と協議し決定いたしました。

質問4

行政区の役員が記念品を配布することによる感染リスクは考えましたか。

町長

各地区の実行委員会のみなさまには正しいマスクの着用、手指消毒等の対策を徹底して対応いただようお願いしております。

アンケートは社協アクト

問

関係各所と共有する

質問1

保健福祉課からアンケートが届きました。無作為に選んだ1400人とありましたが統計学上のサンプル数などの根拠はありますか。

町長

統計学上最低必要なサンプル数は400と言われています。回答者数を考慮して1400人にしました。

質問5

敬老会の式典などはいつごろ可能になりますか。

町長

感染状況の終息がつかないため明言は難しいです。



敬老会

アンケートの結果はどうするのか

質問2

アンケート結果は関係各所と共有しますか。

町長

頂いた回答は町民の貴重な意見として関係各所と共有し、今後の町施策に反映します。

●●● 三春町地域福祉計画・地域福祉活動計画 ●●●

アンケート調査ご協力のお願い

本町では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めていくため、地域住民がお互いに助け合い、支え合う仕組みや取り組みを位置づける「三春町地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定します。

計画策定にあたり、各種の地域活動等への参加状況や福祉に対するご意見をお聞きするため、満20歳以上の町民1,400人を無作為に抽出し、アンケート調査を実施することになりました。

このアンケート調査は無記名で行い、結果につきましては統計的に処理し、計画策定のほか、町施策の基礎資料として活用いたしますので、ご意見を正確にお知らせください。ご協力をお願いします。

令和3年8月 三春町・三春町社会福祉協議会

「ご記入にあたってのお願い」

○この調査票には、お名前・ご住所は必要ありません。

○ご記入は、あくまでご本人にお願いいたします。ただし、ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方等がご本人のお考えをお聞きの上、またはご意向を聞き取り、代理でご記入いただいても構いません。

○お返事は、(1)封筒、(2)「あてはまるものすべてに○」等の設問の指示に基づいて、あてはまる回答の番号に○をつけてください。記入欄については、具体的なその内容を記入ください。

○ご記入いただいた調査票は、8月31日(火)までに、宛封の通信簿封筒に入れて(空封筒は必ず返却)郵便ポストに投函していただけます。ご協力ありがとうございます。

お問い合わせ
三春町 保健福祉課 福祉グループ
TEL:0247-62-3166 FAX:0247-62-0202

無作為に1400人



橋本善一郎議員

手話教育

問 学校教育に手話教育の導入は

答 総合的な学習等で活用を検討する

質問1

学校教育の中に、手話教育を取り入れていく考えがあるか。

教育長

聴覚障害を持つ方々にとって重要なコミュニケーション



三春町手話養成講座

質問2

ニケーション手段ですので、総合的な学習の時間等で検討したいと考えています。

教育長

今後どのような障がい者教育を考えているか。
教科、道徳、総合的な学習を通して、共生社会を考える基礎が育まれると期待しています。

再質問

指文字だけでも理解させてはいかがか。

教育長

手話が子供たちの中に取り入れられるように今後検討します。

オンライン授業

問

在宅でのオンライン授業の考えは
対策方法を検討します

質問1

在宅でのオンラインを使った授業の考えはあるか。

教育長

昨年度児童生徒に専用のタブレット端末を配備しました。長期休業等においても子供た

答

ちの学びが継続できる環境を整備する対策を検討したいと考えています。

再質問

個性の重要性が求められる教育が必要だと思いが。

教育長



中妻小タブレット授業

郷け隊 なかおん

問

中郷地区以外の導入は
実施を希望する地区に導入

質問1

民間業者との調整はどのように図るのか。

町長

交通機関で構成され

る地域交通会議において事前に協議させていただきました。

質問2

高齢者以外の生活弱者の利用も考えている

町長

高齢者以外でも自力で乗り降りできる等条件はありますが、どこでもご利用できます。

有事の際の避難と行動

問 災害時の避難体制は

答 三春町防災計画による対策を行う



新田 信二 議員



広域指定避難所(岩江センター)

広域指定は23ヶ所あり、被害状況や避難者数の状況に応じて小中

町長

広域指定避難所の利用と課題について伺います。

質問

学校体育館などを追加して開設します。課題については、避難所におけるコロナ感染症対策が重要となるため、消毒や体温計測、パーティション等の配備を進めています。

再質問

町側の警報による避難はどのような被害を想定するのか伺います。

総務課長

甚大な被害が発生する恐れがある場合に、町の災害対策本部を設置します。

田村郡の広域連携事業

答

問

新たな都市づくりは

自治体間連携での住民サービスの向上を目指す

質問1

1市2町の強化すべき事業と支援すべき事業の内容を伺います。

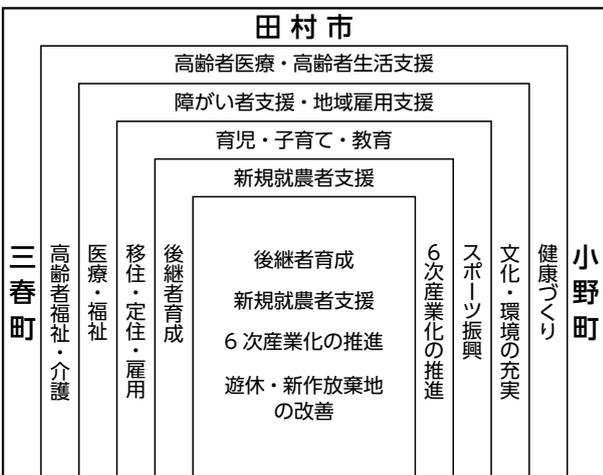
町長

広域連携中枢都市圏の参画に伴う移住、定住の促進や病児施設、図書館の広域利用に取り組んでいます。また観光事業、農業の六次産業化などの連携を想定しています。

質問2

今後の高齢化に伴う施設と訪問介護やデイサービス等に従事する人材不足等の課題について伺います。

町長



広域連携による取り組み

再質問

農業と林業の後継者問題と新規就農者の育成について伺います。

町長

次代を担う多様な担い手確保支援事業等で様々な補助、支援事業に伴う農業の経営指導も含めた取り組みを行なって参ります。



陰山丈夫議員

地域防災活動

問 消防団員の処遇改善は

答 国県の財政措置とSNS活用

質問1

- ① 処遇改善
- ② 入団促進
- ③ 理解の促進
- ④ 活動の在り方
- ⑤ 装備等の充実について今後の対応は。



放水訓練

町長

消防庁の処遇等に関する検討会、最終報告内容に沿った形が取れるよう検討します。

質問2

報酬は検討委員会の報告に沿う事。消防団員協力事業者への税優遇の検討は。団員確保に住民と消防団の交流は如何か。

町長

国県の財政措置を持って引き上げに努力します。各事業所とさらに協力を深めてゆきます。交流については総合防災訓練の中で行っています。募集活動は広域消防でも広報しています。

予防対策

問

答

子宮頸癌ワクチン（HPV）接種はどうなっているのか

法定接種に位置付けられているので無料接種できる

質問1

- ① 定期接種者への周知
- ② 接種対象者からの問い合わせ
- ③ 対象者の接種数
- ④ 副反応が現れた人数
- ⑤ 医療機関との連携
- ⑥ 勧奨する上での課題は。

質問2

が示されていないため、町としてどのような対応ができるか、今後検討していきます。

町長

キャッチアップをすることを考えています。

町長

① 情報提供する予定です。

質問4

パンフレットを送るだけでなく会場を設けて説明してはどうか。

町長

十分情報が伝わるよう努力します。

町長

- ② 年間数件の問い合わせがあります。
- ③ 元年度0名、2年度2名、3年度5名です。
- ④ 重い副反応の報告はありません。
- ⑤ 田村医師会、福島県医師会と委託契約しています。
- ⑥ 法律による救済措置

救済制度も完備されているので基本的に推進して参りたいと思います。

住宅政策

問 今後の宅地造成は

答 検討を進めている



三瓶 文博 議員

質問

令和2年度新築棟数88棟。四合田の宅地造成29区画完売し人口増に大きく貢献した。
①新たな宅地造成についてどのような計画をもっているか。
②宅地の価格設定をどのように考えているか。

町長

①②四合田の分譲が好調であった要因は、立地場所として購入しやすい価格設定でした。こうした条件を整えるには、町有地を前提に検討しています。

再質問

土地の買収による造成も三春町の将来を考えるとときに、必要な施策だと思つが。

町長

そういったことも踏まえ、協議していきま



完成した四合田住宅団地

質問

大正11年桜の木として初の国の天然記念物に指定、令和4年に100周年、この記念の年は滝桜を一層PRするチャ

副町長

記念事業として「ニユーイヤークンサート2022」、年間を通して記念事業やイベント等の事業実施に全庁一丸となって取り組みたいと考えています。

指定国天然記念物 滝桜 100周年

問

計画を持っているか

答

様々な形で事業を展開



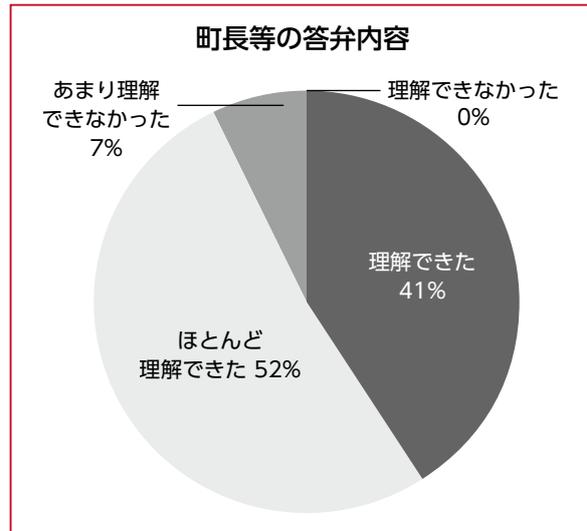
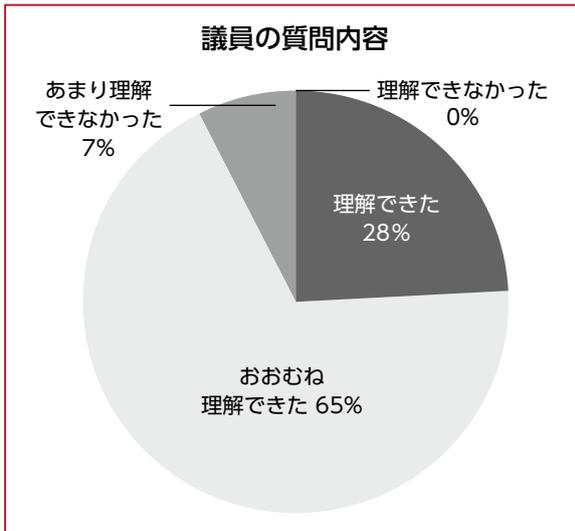
写真付きのご当地ナンバー

令和3年定例会9月会議一般質問アンケート

一般質問アンケートで頂戴したご意見・ご感想をご紹介します。

皆様からいただいた貴重なご意見は、一般質問のみならず、今後の議会活動全般に生かして参ります。ご協力誠にありがとうございました。

アンケート結果 傍聴者38名 回答者29名 回答率76.3%



意見・感想

- ・全体的にもう少し個別具体的な質問があっただけいいかなと思いました。(地域限定の話題等)
- ・一般質問の感想とは違いますが、コロナ感染を警戒してか傍聴者が少ないのは残念です。議員も2分の1経過してあと2年間の活動で実績を残してほしいです。
- ・いろいろと勉強になりました。ありがとうございました。
- ・町長のしっかりした理念が感じられました。コロナ禍の中、皆さんのより一層の三春町への一丸となる活躍をお願い申し上げます。
- ・これからも町の発展のためにがんばってほしい。
- ・町長の答弁が聞きやすかった。内容も分かりやすかったです。
- ・町の長期的課題についてもっと深く議論すべきでは。
- ・大会議室で傍聴しましたが、モニター画面がもう少し大きい方がいいです。
- ・コロナ禍においての祝事、催事については個人がもっとウイルスについて学習してから発言を求めたいです。ワクチンを接種してもリスクがゼロにならないことを理解すべきです。
- ・答弁は分かりやすく理解できました。
- ・傍聴して大変勉強になりました。

現 地 調 査 報 告

定例会9月会議の委員会審査の際に現地調査を行いましたので、概要を紹介します。



要田地区消防防災センター

総務常任委員会では、四か所の現地調査を行いました。

一・要田分団第一部、第二部、第三部の拠点の移転先として建設される要田地区消防防災センター1、面積133、32㎡（車庫72、87㎡、備蓄倉庫8、28㎡、詰所52、17㎡）、現在進捗状況65%、12月完成予定。

二・不要になった旧要田分団第四部屯所の処



担当者から説明を受ける委員



三春の里田園生活館

分に伴い現地を確認。

三・補正予算に上がった三春の里田園生活館リニューアル工事、本館及びコテージテラスの改修工事

四・貝山多目的運動広場管理棟（現地確認）

それぞれの担当課より概要等について説明を受け質疑を行いました。

（三瓶 文博）



フンドの蓮池

定例会9月会議において、本委員会では、9月10日、熊耳古殿地内の蓮池、町内3地区の田んぼアート、三春の里田園生活館のリニューアル工事の現地調査を行いました。

一・「フンドの蓮池」は、農村交流事業として多くの方々来訪があり、来年の開花時期が楽しみです。

二・上舞木・斎藤・鷹巣の田んぼアート事業は、それぞれデザインに工夫し、中山間地の遊休農地対策として地域の協働の取り組みが感じられました。

三・三春の里田園生活



3地区の田んぼアートを調査

（影山 常光）

館のリニューアル工事は「道路から駐車場が見える」お客様が入りやすいコンセプトが好評であり、店舗改装についても、期待されていきました。

今定例会議の補正予算についても、建築確認の経過や防火対策、工事の進捗状況など、慎重な審査を行いました。

一日も早い完成と再オープンが待たれます。

総務常任委員会

委員長 鈴木 利一
副委員長 山崎ふじ子
委員 三瓶 文博
篠崎 聡
影山 初吉

経済建設常任委員会

委員長 佐久間正俊
副委員長 佐藤 一八
委員 橋本 善次
橋本善一郎
影山 常光

地元の活動

三春町で支援し地元で活動している皆様を、広報広聴特別委員会の委員が取材しましたので、ご紹介いたします。身近なところで様々な活動をしていますので、地元の良さを是非ご覧ください。

熊耳地内フンドの蓮池

熊耳地内の旧国道288号沿いにある蓮池は、元は休耕田で、雑草が生い茂り景観を損ねていました。

古殿地区の有志が集まり昨年春、沢石地区からレンコンを譲り受け、栽培を開始したそうです。フンドとは、「古殿」がなまったもので地区民から「フンドの蓮池」と呼ばれ親しまれています。

今年度より町から33万円の補助を受け、園内に入る渡り棧橋の整備、清掃活動、年数回の草刈等に充てられます。古殿地区には20戸ほどあり、



綺麗に咲きました

地域交流が少なくなる中、年2回の交流会を一人1名参加して蓮池の周囲で開催されるとのことでした。近所づきあいが希薄になるなか、とても大切な事業ではないかとお話されていました。

今後、棧橋の延長工事や周辺土留め工事等を進め、熊耳地区の憩いの場所になるようにしたいと抱負を述べられていました。また、新聞報道されたこともあり、たくさんの方が蓮の花を見に来られたそうです。



浅橋作製

(橋本 善一郎)

南成田の大桜保全

南成田の大桜は地名の元になるくらい昔からこの地にあり、地元で親しまれているエドヒガンザクラです。樹齢400〜500年といわれ、1998年(平成10年)に町の指定文化財に指定されました。

近年は、竹やぶや寄生植物で樹勢が衰えていました。令和2年町では1,233,664円(県からの補助金411,000円)をかけ周辺環境の整備をおこないました。

また、町では年間80,000円で、地元地区で結成された「成田の大桜を守る会」に草刈と施肥などの管理業務を委託しています。

守る会の皆さんは現在16人で活動されています。

今回は成田の大桜を守る会の皆さんに話をお聞きしました。

一・桜を守る活動をして思うことは？
元々は個人の所有だったので町の指定文化財になってもあまり知られていなかった。もっとたくさんの人と桜の世話をしたいです。
二・桜の世話をしたい嬉しかったことは？
桜の木を手入れして木に勢いが

戻って来たこと。桜を通して多くの方とコミュニケーションが取れるようになったことです。
三・今後、大桜を守るために望むことは？
滝桜のような観光化は望んでいません。自然の中で生きている桜を見ていただきたい。「滝桜観光のついでに見に来てもらえたら良いな。」(代表二瓶朝夫さん談)

大桜の案内板が見づらく分りづらいため、町には継続して大桜の保護活動の援助を望みます。

(篠崎 聡)



私たちが守ります



南成田大桜

オリンピック出場選手インタビュー

に勇気を・福島県民に笑顔を・国民に希望をーありがとうー



報告会で労いの言葉



後輩と記念写真



行け！(写真提供 日本ウエイトリフティング協会)



ガッツポーズ
(写真提供 日本ウエイトリフティング協会)



報告会で挨拶する近内選手



抱負を語る近内選手

9月14日に三春交流館「まほら」で両選手の出場報告会を行いました。報告会終了後、広報広聴特別委員会でインタビューを行いました。

近内三孝選手インタビュー

思い出に残っていること

無観客でしたけど、すごく応援の力を感じたことです。

オリンピックと普段の試合との違い

試合の雰囲気、やり易さの中、緊張は感じませんでした。楽しんでいつも通りできたと思いました。

試合以外の印象・選手村での体験

コロナの関係であまり関われなかった選手村、少し寂しかったという部分もありました。独特の空間で、今回の選手村を感じました。

今後どのような選手になりたい

ウエイトリフティングとは、何時までも携われるような選手になっていきたいです。

三春町へのメッセージ

試合で結果を残すことができたので、これから金メダルを目指して頑張ります。また、仲間をこれからサポートしていきたいです。応援してください。応援してくださった町民の皆様から感謝申し上げます。ありがとうございました。

東京2020オリンピック・パラリ

近内三孝選手7位入賞・橋本勝也選手銅メダル獲得！ 町民



得点を決める橋本選手(写真提供 福島民報社)



出場報告会



報告会で挨拶する橋本選手



インタビューに答える橋本選手



後輩から先輩へ

橋本勝也選手インタビュー

思い出に残っていること

2試合目のデンマーク戦で、パラリンピックの初コートを経験し自分の思い通りのプレーができたと感じて忘れられない試合となりました。

パラリンピックと普段の試合との違い

僕自身、初めてのパラリンピックで、国際舞台をあまり経験したことがないので、雰囲気の違いは分からなかったです。

試合以外での印象・選手村での体験

あこがれの選手に会うことができ、嬉しかったのが印象です。

今後どのような選手になりたい

世界一のプレーヤーになりたいことと競技の普及に努めていきたいと思っています。

三春町へのメッセージ

気を抜かずに最後の最後までプレーすることが、みんなが望んでいることだろうと心に言い聞かせ、三春の方々の応援の言葉が一番に浮かびました。改めて応援の力の凄さを実感しましたし、改めて町民の方々に感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

議会活動日誌

議会活動を広く町民の皆さんにお知らせするため、議会主催の会議・意見交換会、町などが主催して議員が出席した行事を掲載します。今回は、7月から9月までの議会活動をお知らせします。

なお、名称は簡潔に表記している行事もありますので、ご了承ください。

7月

- 1日 ・永年勤続職員表彰式
- 4日 ・議長杯ソフトボール大会
- 10日 ・汚染水の海洋放出について経産省の説明を聞く会
- 14日 ・郡山地方広域消防組合議会臨時会(郡山市)
- 16日 ・近内三孝選手・橋本勝也選手壮行会
- 21日 ・全員協議会
- 30日 ・退職辞令交付式

8月

- 1日 ・異動辞令交付式
- 11日 ・市町村対抗軟式野球大会・ソフトボール大会町選手団結団式

9月

- 2日 ・橋本勝也選手銅メダル獲得報告
- 3日 ・定例会9月会議(～14日まで)
- 7日 ・近内三孝選手・橋本勝也選手後援会役員会
- 12日 ・市町村対抗軟式野球大会応援(小野町)
- 14日 ・近内三孝選手・橋本勝也選手東京2020オリンピック・パラリンピック出場報告会
- 16日 ・オリンピック・パラリンピック福島県知事等表敬訪問(福島市)
- 26日 ・福島県ゲートボール選手権大会(田村市)
- 27日 ・9月第1回会議

「みはる議会だより」モニター募集

広報広聴特別委員会では、読みやすく、分かりやすい議会だよりを発行するため、平成30年度からモニター制度を導入して、モニターの皆様から、意見、感想などをいただき、「みはる議会だより」の編集・発行に生かしています。皆さまのご応募をお待ちしています。

活動内容

年4回(5月、8月、11月、2月)発行する議会だよりに対して、意見、感想などを指定の様式に記入し、提出してください。

募集人数

7人以内

※応募多数の際は、調整させていただきます。

資格

・町内に住所を有し、年齢が18歳以上の方(令和4年4月1日現在)

・国または地方公共団体の常勤の公務員でない方

任期

選任された日から令和6年3月31日まで

申込方法・期限

モニター申込書に必要事項を記入して、12月17日(金)までにお申し込みください。

※モニター申込書は、町ホームページからダウンロードしてください。ダウンロードが難しい方は、メール・FAX及び郵送にて申込書をお送りいたしますので、ご連絡ください。

謝礼

薄謝あり

申込・問合せ先

議会事務局

〒963-7796

三春町字大町1-2

電話 62-8124

FAX 61-2310

メール gikai@town.miharu.fukushima.jp

◆◆◆ 議会の開議予定 ◆◆◆

◆ 議会定例会議開議予定

次の議会は定例会12月会議です。12月1日(水)開議、2日(木)の一般質問を予定しています。

◆ 議会開議広報

議会の開議は、議会だより号外、議会ホームページ、防災行政無線などでお知らせします。
(<http://www.town.miharu.fukushima.jp/site/gikai/>)

◆ 議会傍聴

議会傍聴の際には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用・手洗い・咳エチケットなどの感染予防対策にご協力をお願いいたします。

また、発熱・咳・倦怠感・息苦しさなどの症状がみられる場合は、傍聴をご遠慮いただくようお願いいたします。なお、役場3階議場での傍聴のほかに、2階桜ホール等にて一般質問の様子を映像でご覧いただけますので、一般質問傍聴の際にはご利用ください。

◇ 本会議・委員会共通

① 一人一枚の個票になっている傍聴人受付票へ氏名・住所・電話番号を記入し、受付ボックスにお入れください。

② 写真撮影や録音等を行う場合は、会議の進行を妨げない範囲でお願いします。

◇ 本会議

団体で傍聴する場合は、傍聴人受付名簿に記入し、議会事務局へ提出してください。

◆ 委員会開催

議会には、議会運営委員会と、総務・経済建設・文教厚生との3つの常任委員会、広報広聴の特別委員会があり、会期中に開催されます。

◆◆◆ 請願・陳情の手続き ◆◆◆

三春町議会では、町政などについて町民の皆さんの希望や要望を、請願・陳情として受け付けています。

◆ 提出方法

議会事務局(役場3階)へご持参ください。

◆ 受付締切

議会定例会議開催日7日前までとなります。

◆ 様式等

特に決まっていますが、次の事項は必ず記載願います。

① 件名 ○○に関する請願書、○○に関する陳情書など ② 提出年月日 ③ 提出者住所・氏名・印鑑

④ 紹介議員氏名・印鑑(請願のみ) ⑤ 請願・陳情要旨

⑥ 関係機関への意見書の提出を求める場合には、意見書案 ⑦ 三春町議会議長宛

※ 陳情については、内規により原則として、町内に関する事項・内容などについて提出されたものを審議することとし、それ以外または郵送によるものは議員へ配付のみとなっています。



佐藤委員長あいさつ



インタビューのようす

東京2020オリンピック、パラリンピックに三春町出身の近内三孝選手が重量挙げ67キロ級で7位入賞、車いすラグビーに橋本勝也選手が出場し銅メダルに輝きました。

2人の活躍で町民、県民に感動と勇気を頂きました。両選手とも3年後のパリ大会にリベンジすると誓い、今後の活躍に期待し応援していきたいと思えます。

表紙は三春町での五輪、パラ出場報告会後の広報広聴特別委員会でのインタビュー後の記念撮影の一コマです。

(影山 初吉)

今月の表紙

♪♪♪♪♪ 第30回議会クイズ ♪♪♪♪♪



前回の答え
③海洋

ウエイトリフティング近内三孝選手が○位入賞、
車いすラグビーでは橋本勝也選手が○メダル獲得。

…○に入る言葉をお答えください…

- ◆ 応募方法 クイズの答え、氏名、住所、年齢に加え「議会」や「みはる議会だより」に対するご意見、ご感想を併せて記入のうえ、はがき、またはFAXで送付(送信)してください。また、E-mailでの応募も受け付けますので、必要事項を記入のうえ、下記のアドレスまで送信してください。正解者の中から、抽選で3名の方に1,000円分の商品券を差し上げます。当選は発送をもって代えさせていただきます。
- ◆ 送付先 〒963-7796 三春町字大町1-2 三春町議会事務局
E-mail gikai@town.miharu.fukushima.jp
- ◆ 締切日 11月19日(金)(当日消印有効)
※ 前回は15件の応募をいただき、ありがとうございました。
※ 応募いただいた方の個人情報は、このクイズ以外の目的には使用しません。

シリーズ 町の伝統文化

今回は、三春大神宮を紹介します。

神明信仰とは、鎌倉時代に伊勢御師として伊勢信仰を広めるため、諸国を巡り広められたものです。歩き巫女であった老婆の双体の御神体はオシンメ様で女人のオシンメ信仰の地方本社の姿も続いていたそうです。
これからの季節、息をのむような美しい紅葉に彩られます。いにしえの人々の信仰の心に思いをはせながら足を運んでみてはいかがでしょうかでしょう。

(山崎ふじ子)

貝山村岩田に住む老婆が、「イザナギノ命」「イザナミノ命」と称する双体の御神体を祀っていました。老婆の死後、貝山の村人がわずかな宝殿を作り御神体を奉安していました。
二代目藩主秋田盛季は神明信仰があつく、神明宮として岩田より現在の神垣山に延宝4年(1676年)に社殿建立を志しましたが果たせず没し、その子三代藩主輝季が創建したと伝えられています。以来代々の藩主の信仰あつく神明奉行・下役に藩の用人をあて、祭祀一切を藩費でまかなってきました。参勤交代の上り下り・お正月の参拝や様々な行事が行われ、家中はもちろん城下町人・村人の信仰を集めていました。
昭和40年代まで貝山の人々は、お祭りには旧町の親戚にお呼ばれし御馳走をふるまわれていました。貝山区長も30年位前まで祭祀に参加していました。

三春大神宮(馬場地内)



三春大神宮「神明様の白馬」

旧三春藩社である神明宮、現三春大神宮の境内には2代目徳田研山の御塚により、伊東光運が作成した白馬像があります。この馬の詳細は、自分の愛馬を参考にさせたと伝わっています。
また、もう一説には、文久年間(1861-1868)に、この地を去る名馬「養老」が誕生しました。この養老を永く後世に残すため、時の藩主が彫刻師・伊藤光運に命じて等身大の白馬の木像を作らせ「三春大神宮」に奉納したと伝えられています。
尚、三春玩具「三春駒」は、子供の玩具としてこの白馬を模して作られ、名馬「養老」の名に因んで養老のお守りとして、広く愛用されようになったと伝えられています。



神宮の森に囲まれた境内



樹齢約300年のもみの木

広報広聴特別委員会

委員長／佐藤一八
委員／井上聡

副委員長／山崎ふじ子
篠崎聡 橋本善一郎

陰山丈夫

影山初吉

